

# 地域密着型通所介護「リハビリデイサービスまな」

## 運営推進会議 議事録【第15回】

日時：令和5年8月9日  
16:35～開催

場所：リハビリデイサービスまな

ご利用者様

地域代表者様

武蔵野市職員

管理者

事業所職員

ご家族様

高齢者総合センター職員

### ◆議題

1. 利用状況について（R5年 7/1現在）  
 利用者の年齢分布 男女比  
 介護度分布 等  
 R5. 1月より土曜日の営業を廃止
2. まなのプログラム内容  
 ・レッドコードでの体操  
 ・マシントレーニングでの下肢の筋力増強  
 ・脳トレ、発声・口腔体操等  
 ・体力測定（3ヶ月毎に実施）
3. 課題  
 ・感染予防対応の継続。熱中症予防の対応徹底。  
 ・利用者の体調把握の徹底。  
 ・プログラム内容の評価、検討。  
 ・新規利用者確保による事業所経営の安定化  
 等
4. ご意見・ご要望

### ◆議事内容

1. 利用者の平均年齢は82.1歳。85歳以上が全体の半数を超えており、利用者の高齢化傾向は進んでいる。介護度では要支援～要介護2までの方が9割以上を占め、運動デイとしてADL自立度がある程度保たれている方が対象として主となる点も変わらない。開設11年となるが5年以上ご利用の方が4割強となり、長く通って頂けている方も多いため。男女比はこれまでで一番女性比率が高く（6割強）なっている。
2. プログラム内容に大きな変更は無く、レッドコード、マシントレーニングでの運動提供が主体。PTの常駐は無いが月内の半分くらい勤務し、身体状況確認・運動助言等実施。
3. 猛暑続きでの体調低迷者が増えている点に注意を要する。運動時の熱中症予防対策と感染症予防対策の継続は必須。利用者数の減少傾向は下げ止まってきているが、新規獲得は引き続き課題。卒礼店の閉鎖があり収益減が顕著となっている為、プログラム内容の検討も含めて事業所経営の継続に向けた課題は多いと言える。
4. 自宅に居ると決まった動きしかないのではなかなか運動できず、デイでの運動が良い機会となり、一緒の利用者とのコミュニケーションも取れて良い。デイに通う事でADLを保てる状況を確保できると良い。運動目的の方等は色々なプログラムがあるよりも来やすい面もあるかもしれない。地域の方達にも存在の認知をされるようなアプローチがあると良い。デイ利用者は女性がほとんどとなる事が多いが、男性の割合が多い点は珍しい。熱中症への警戒が求められるので引き続き対応を進めていくと良い。 等